ずっと変わらぬ やさしさを。
牛乳石鹸

お風呂川柳2024 結果発表

大賞 1名

お風呂川柳2024
大賞

「ごめんね」が　素直に言える　湯気の中

メルパパ

【評】 自分の方が悪かったと密かに思っていても、なかなか素直に謝れないものである。だが、ゆったりと風呂に浸かって柔らかな湯気に包まれると、体も心もほぐされて、ごく自然に「ごめんね」が出てくる。
お風呂の効能はたくさんあるが、このように「こころをほぐして素直にしてくれる」のも大きな効能の一つである。

4つのテーマ賞 4名

お風呂川柳2024

笑顔になるで賞

お風呂では　無口な父も　演歌歌手

ヒロ

【評】　風呂場では音がよく響く。
狭い空間で壁がしっかりしている効果だろう。演歌を歌っても
自分の声ではないようで、何やら一流の歌手気分。
普段は無口なお父さんも、ご機嫌で十八番を歌うことになる。

お風呂川柳2024

温まるで賞

旅立ちの　娘と語らう　最後の湯

ナオ

【評】　就学か就職か、明日はいよいよ娘が独り立ちする日。
母として出来るだけのことはしてきたつもりであるが…。
せめて最後の夜ぐらいは一緒にお風呂に入って、
案じていることや娘の希望などを語り合いたい。

お風呂川柳2024

トホホで賞

恋やぶれ　明日があるさ　風呂がある

湯雅

【評】 思い切って秘めた思いを打ち明けたが、
残念ながら応じて貰えなかった。
未練はあるがくよくよしていては前に進めない。
いつも味方をしてくれるお風呂に入って、心身をゆったりほぐし、
また明日からだ！

お風呂川柳2024

整うで賞

生き返る～！　風呂が私の　特効薬

おにぎり

【評】 持病等はなく常備薬の世話にもなっていない。
ただ、歳を重ねるごとに疲れやすくなってきたことは否めない。
しかし、ゆっくりお風呂に入ると、また元気になってむくむくと
新しいパワーが湧いてくる。

山田全自動さん選定　1名

お風呂川柳2024

山田全自動さん選定

子を寝かせ　入る二度風呂　パラダイス

みーこ

【山田全自動さん 選評コメント】
育児中の親なら誰もが共感してしまうような、
日常のワンシーンを見事に切り取った作品だと思いました！
子どもの寝かしつけ後、ようやく訪れた束の間の休息。
自分の時間を取り戻し、心から解放される瞬間が目に浮かびます。
慌ただしい毎日の中で、お風呂に入るという行為が特別な
時間へと変化した様子を的確に捉えている点が秀逸でした。
子育て中のささやかな喜びや、お風呂が特別な時間へと
変わる様子を温かく表現した作品で大好きです！！

入賞　44名

定年し　明るい午後の　バスタイム

サントシー

風呂だけが　知っているのよ　わたしの涙

あき

カミさんの　背中流して　仲直り

たかっちゃん

手も足も　心も伸ばす　仕舞い風呂

ヒメママ

溢れる湯　子供と湯船　あと何年？

あやみ

はじめての　家の手伝い　風呂そうじ

秀倫

母笑顔　週3回の　介助浴

よりぞう

孫泊まる　ボディソープも　新品に
レモングラス

あたたかい　家族４人で　狭い風呂
なぽりたん

効能は　数えきれない　家の風呂
てるちゃん

お風呂場は　子の成長を　感じる場
ぐっしー

湯で流す　小さくなった　父の背を
なおき

宵越しの　疲れ残さぬ　我が家の湯
里の夕暮れ

スマホ置き　やっと目が合う　親子風呂

こっちん

銭湯で　老いも若きも　鎧捨て

かぼちゃん

あと５分　ビール美味しく　飲むために

ジロ吉

秘湯にも　負けぬ我が家の　家族風呂

ssta

下宿して　人恋しくて　銭湯へ

昭和ロマン

記憶より　小さい父の　背を流す

？

露天風呂　星と語らう　夜の空
へんみぐうぇい

背流しが　父へ最後の　親孝行
ひかるあゆむ

還暦後　ひと風呂ごとに　若返り
「炭酸泉が好き」

初孫が　うっとりつかる　ベビーバス
りんご好きさん

そよ風を　受けて無心に　露天風呂
りんか

近況を　子から聞き出す　露天風呂
極楽トンボ

三世代　旅の露天で　大はしゃぎ

スマイルタイガー

疲れたら　肩まで浸かれと　母の声

さやぴー

日々シャワー　孫が来る日は　風呂にする

孫のYOU

温泉の　効能書読む　歳となり

歳いらぬ

家の風呂　母と私の　相談室

ララ

幸せが　じわりと染みる　平和の湯

はるやす

病み上がり　医者が夫が　風呂いいよ！

つきねこ

我が家にも　パワースポット　風呂がある

かきのもとのひとふろ

お風呂では　素直になれる　へそ曲がり

ニャンツ

ママの肩　お風呂でほぐす　いやしの湯

さやちゃん

風呂上がり　ちょっぴり妻が　若く見え

克博

同窓会　語り明かして　湯を共に

モン

風呂あがり　猫を相手に　缶ビール

みかん缶

疑わず　信じて入る　美人の湯

パーマン３号

セッケンも　わたしも小さく　なってゆく

トラおばあちゃん

「大丈夫？」　いつも長風呂　ジジと孫

そばかす姫子

悩みごと　だまって聞いて　くれる風呂

たまき

心地よし　風呂より見える　朧月

堺京子

風呂帰り　赤ちょうちんに　誘われる

鈴木孝義

全体講評 新家完司 先生

お風呂は、ただ単に体の汚れを落とすだけではなく、心身の疲れを取り除いてくれる「癒やしの場」になっています。

また、日頃はあまり語り合えない家族や子どもたちとの「触れ合いの場」でもあります。

それは我が家の風呂のみならず、銭湯や温泉でも
同じで、日頃から清潔な暮らしを心がけている我が国の伝統的な習慣であり世界に誇る文化です。

その和やかなお風呂から生まれた川柳には、
作者それぞれの「想い」が正直に表れていて、楽しく選考させていただきました。

Copyright© 2023 牛乳石鹸共進社株式会社All Rights Reserved.